

2024年12月期  
決算説明資料

2025年2月14日

株式会社トレードワークス  
証券コード：3997

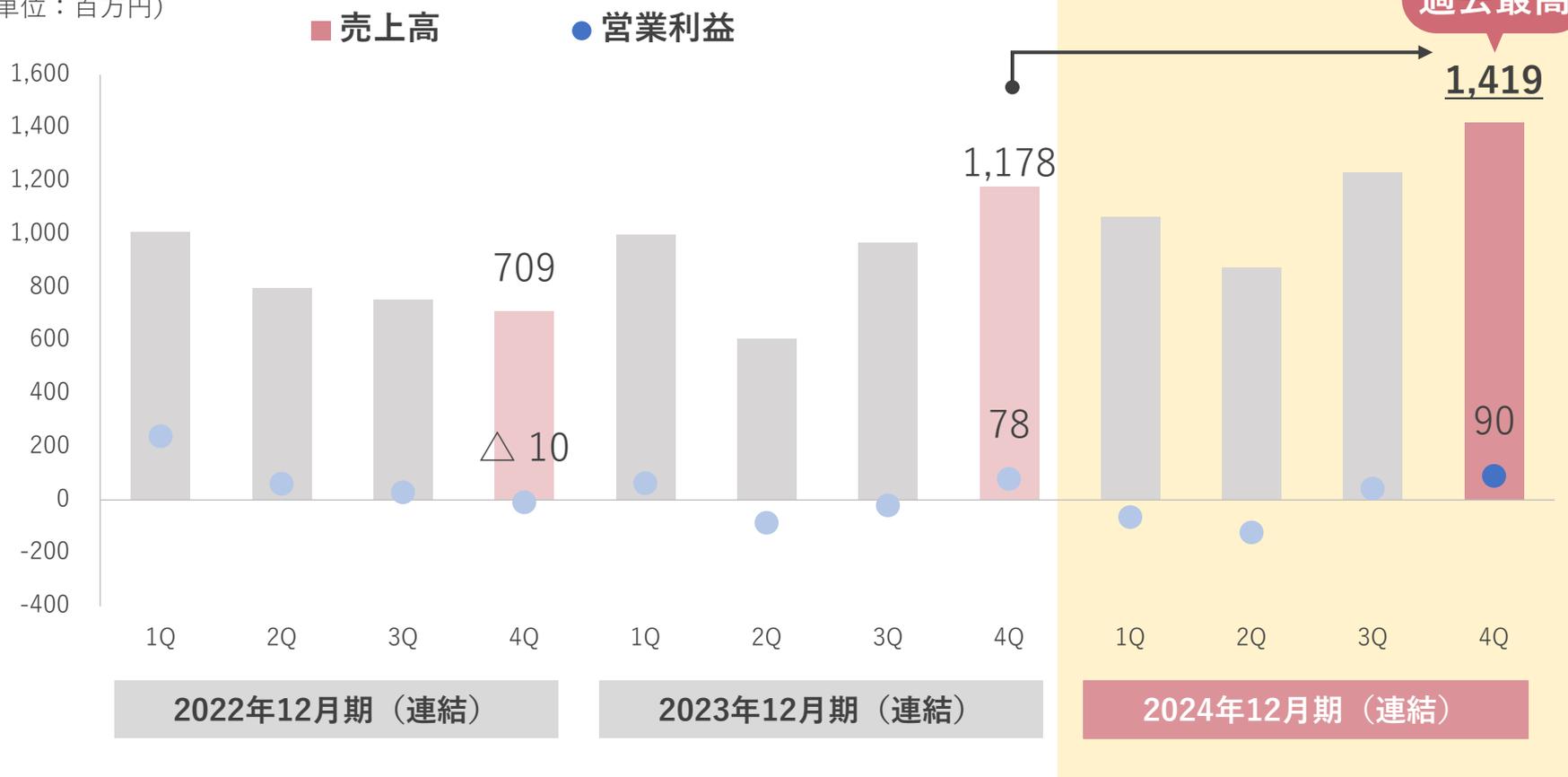
1. 2024年12月期 概況
2. トピックス
3. 当社の取り組み
4. 2025年12月期 業績予想
5. 株主還元と株価対策

# 1. 2024年12月期 概況

---

第4四半期期間（10－12月）は、計画以上に売上が増加し過去最高の売上高。営業利益は人員等への先行投資の影響による原価増により利益率が低下していましたが、当第3四半期からの利益率改善策が進み、第4四半期はさらに改善致しました

°(単位：百万円)



過去最高

1,419

1,178

78

△10

90

2022年12月期 (連結)

2023年12月期 (連結)

2024年12月期 (連結)

## 2024年12月期 四半期対比業績（QtoQ）

第3四半期～第4四半期は、前年同期と比較して連続売上増。利益面では人員等への先行投資の影響により利益率が低下していましたが、第3四半期からの利益率改善策を実施し、第3四半期～第4四半期は、売上総利益、営業利益が向上。

| (単位：百万円) | 2023.12期 |            |            |       | 2024.12期    |             |       |              | QtoQ       |
|----------|----------|------------|------------|-------|-------------|-------------|-------|--------------|------------|
|          | 1Q       | 2Q         | 3Q         | 4Q    | 1Q          | 2Q          | 3Q    | 4Q           |            |
| 売上高      | 998      | 608        | 968        | 1,178 | 1,066       | 872         | 1,232 | <b>1,419</b> | <b>187</b> |
| 売上原価     | 787      | 532        | 779        | 900   | 917         | 794         | 975   | <b>1,117</b> | <b>142</b> |
| 売上総利益    | 210      | 76         | 188        | 277   | 149         | 78          | 256   | <b>301</b>   | <b>45</b>  |
| 粗利率      | 21.1%    | 12.6%      | 19.5%      | 23.6% | 14.0%       | 9.0%        | 20.8% | <b>21.3%</b> | -          |
| 販管費      | 148      | 164        | 210        | 200   | 214         | 201         | 213   | <b>210</b>   | <b>▲3</b>  |
| 営業利益     | 62       | <b>▲87</b> | <b>▲21</b> | 78    | <b>▲65</b>  | <b>▲123</b> | 42    | <b>90</b>    | <b>48</b>  |
| 営業利益率    | 6.2%     | -14.4%     | -2.2%      | 6.6%  | -6.2%       | -14.1%      | 3.5%  | <b>6.4%</b>  | -          |
| 経常利益     | 62       | <b>▲83</b> | <b>▲19</b> | 82    | <b>▲66</b>  | <b>▲123</b> | 42    | <b>94</b>    | <b>51</b>  |
| 四半期純利益   | 44       | <b>▲61</b> | <b>▲76</b> | 39    | <b>▲106</b> | <b>▲88</b>  | 25    | <b>17</b>    | <b>▲7</b>  |

## 2024年12月期 四半期対比業績（QonQ）

当第4四半期は、昨年同期と比較して、売上、利益ともに改善しており、増収増益となる。

| (単位：百万円) | 2023.12期 |        |       |       | 2024.12期 |        |       |              | QonQ       |
|----------|----------|--------|-------|-------|----------|--------|-------|--------------|------------|
|          | 1Q       | 2Q     | 3Q    | 4Q    | 1Q       | 2Q     | 3Q    | 4Q           |            |
| 売上高      | 998      | 608    | 968   | 1,178 | 1,066    | 872    | 1,232 | <b>1,419</b> | <b>241</b> |
| 売上原価     | 787      | 532    | 779   | 900   | 917      | 794    | 975   | <b>1,117</b> | <b>217</b> |
| 売上総利益    | 210      | 76     | 188   | 277   | 149      | 78     | 256   | <b>301</b>   | <b>23</b>  |
| 粗利率      | 21.1%    | 12.6%  | 19.5% | 23.6% | 14.0%    | 9.0%   | 20.8% | <b>21.3%</b> | -          |
| 販管費      | 148      | 164    | 210   | 200   | 214      | 201    | 213   | <b>210</b>   | <b>11</b>  |
| 営業利益     | 62       | ▲87    | ▲21   | 78    | ▲65      | ▲123   | 42    | <b>90</b>    | <b>12</b>  |
| 営業利益率    | 6.2%     | -14.4% | -2.2% | 6.6%  | -6.2%    | -14.1% | 3.5%  | <b>6.4%</b>  | -          |
| 経常利益     | 62       | ▲83    | ▲19   | 82    | ▲66      | ▲123   | 42    | <b>94</b>    | <b>12</b>  |
| 四半期純利益   | 44       | ▲61    | ▲76   | 39    | ▲106     | ▲88    | 25    | <b>17</b>    | <b>▲21</b> |

## 2024年12月期 連結業績

売上高

4,591百万円

前年同期比 約8.3億円増

営業利益

▲55百万円

前年同期比 約0.8億円減

当期純利益

▲151百万円

前年同期比 約0.9億円減

### 収益増減理由

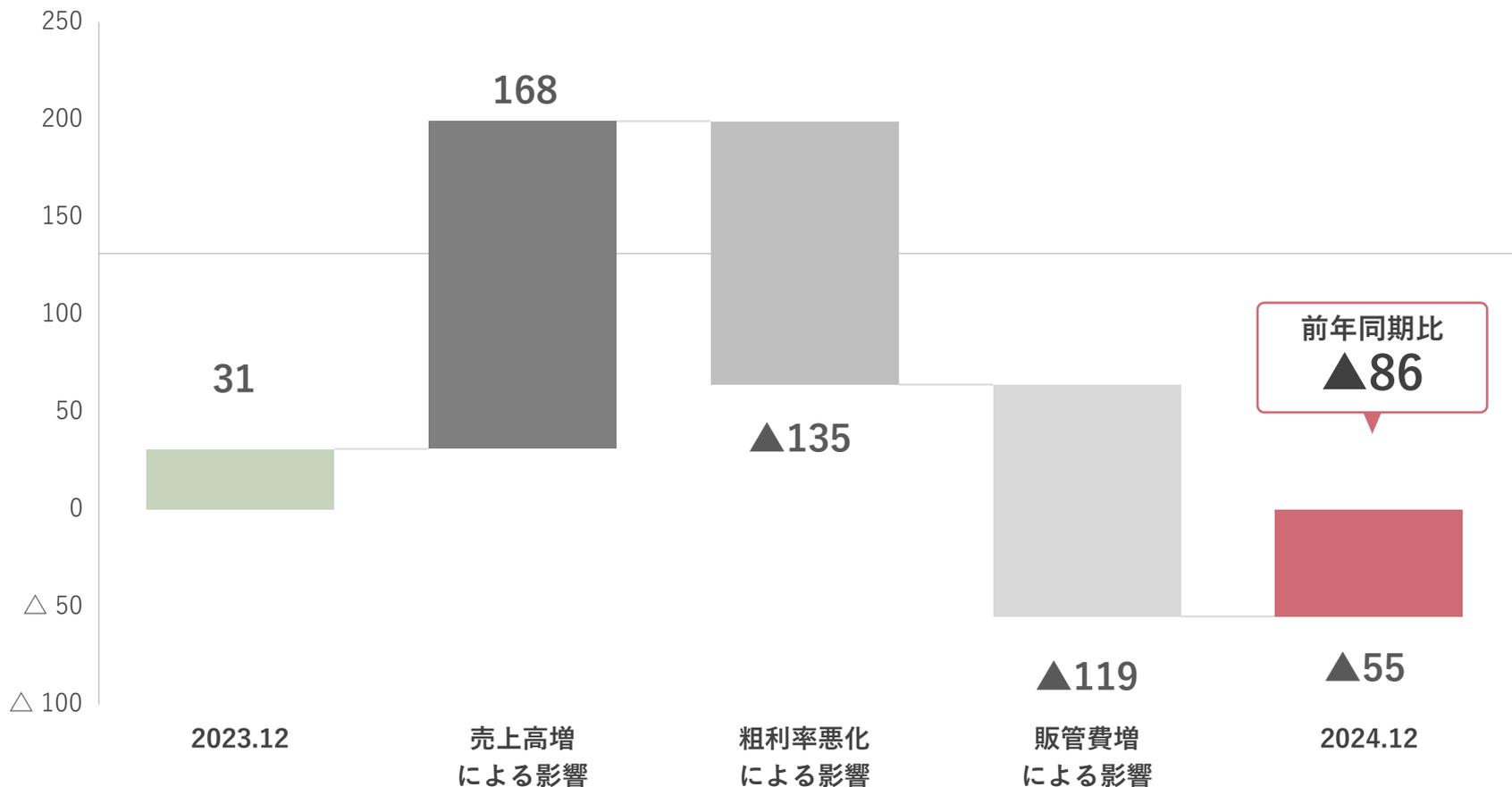
- ペガサス・システム株式会社の連結増収効果（+434百万円）
- 大型案件獲得（+400百万円）

### 利益増減理由

- 粗利の良化
  - ・ 売上高8.3億円増による粗利増（+168百万円）
- 粗利の悪化
  - ・ 赤字案件の損失見込額を引当金として計上（▲49百万円）
  - ・ 本社・子会社移転による固定費増加（▲52百万円）
- 人員増による人件費の増（▲131百万円）
- 出資先の業績悪化による貸倒引当金繰入額を計上（▲23百万円）

売上高増による利益増となるも、製造原価における労務費等の固定費増や受注損失引当金の計上による粗利悪化による利益減と販売管理費中の人件費増により、前年同期と比較して約86百万円営業利益が減少となる

(単位：百万円)



大型案件受注等により増収。利益面については、原価・固定費の増加、人員先行投資等による原価増により減益。第3四半期時点で改善するも、上期における大幅な利益減を吸収できず業績予想を修正しましたが、第4四半期はさらに粗利率の改善が進み、前回業績予想に対し、営業利益（31百万円）、経常利益（30百万円）の利益改善の結果となりました。

| (単位：百万円) | 2023.12期 | 2024.12期 |       |       |        | 前期比    |
|----------|----------|----------|-------|-------|--------|--------|
|          |          | 連結       | 期初計画  | 修正予想  | 達成率    |        |
| 売上高      | 3,753    | 4,591    | 4,400 | 4,500 | 102.0% | 122.3% |
| 営業利益     | 31       | ▲55      | 180   | ▲86   | -      | -      |
| 経常利益     | 41       | ▲53      | 180   | ▲83   | -      | -      |
| 当期純利益    | ▲53      | ▲151     | 110   | ▲123  | -      | -      |

# 貸借対照表

|             | 2023.12期 | 2024.12期     | 増減額  |
|-------------|----------|--------------|------|
| (単位：百万円)    | 連結       | 連結           |      |
| <b>流動資産</b> | 1,824    | <b>1,730</b> | ▲93  |
| 現金及び預金      | 615      | 804          | +189 |
| 売掛金         | 728      | 576          | ▲152 |
| <b>固定資産</b> | 1,219    | <b>1,173</b> | ▲45  |
| 有形固定資産      | 275      | 259          | ▲16  |
| 無形固定資産      | 403      | 399          | ▲3   |
| 投資その他の資産    | 540      | 514          | ▲25  |
| <b>資産合計</b> | 3,043    | <b>2,904</b> | ▲139 |

|                 | 2023.12期 | 2024.12期     | 増減額  |
|-----------------|----------|--------------|------|
| (単位：百万円)        | 連結       | 連結           |      |
| <b>流動負債</b>     | 1,047    | <b>1,117</b> | +70  |
| 買掛金             | 176      | 198          | +22  |
| 未払法人税           | 25       | 15           | ▲10  |
| <b>固定負債</b>     | 610      | <b>507</b>   | ▲102 |
| <b>純資産合計</b>    | 1,385    | <b>1,278</b> | ▲106 |
| <b>負債・純資産合計</b> | 3,043    | <b>2,904</b> | ▲139 |

## 2. トピックス

---



## 保険・金融業界の新エコシステム構築に向けた株式会社IBとの資本業務提携

IB社の「保険簿」システムと当社のプロダクトを融合し、保険業界と金融業界をつなぐ新たなエコシステムの構築を目指します。

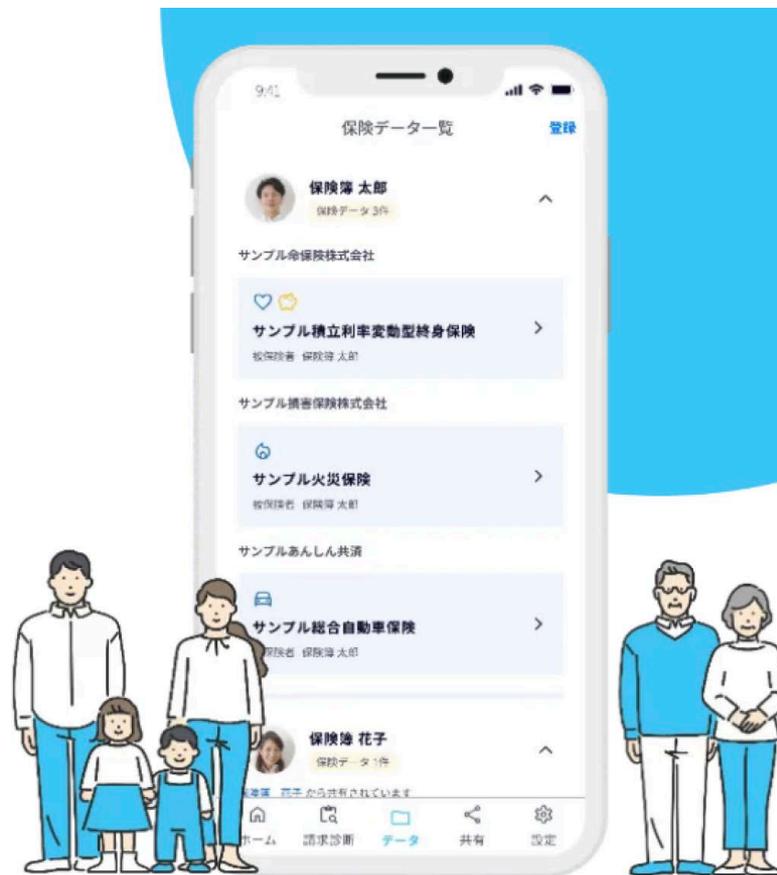
急な災害や事故、入院…  
すぐに保険を確認できますか？

# 保険簿

契約している保険を一覧で見れる

保険管理アプリ

加入者と保険業界の間に立ち、中立的なサービス運営を行う株式会社IBが開発・提供しています。



## 組織最適化：より機能的で横断的な事業体制へ

### ●事業の一体化と機能強化

- ・「金融ソリューション事業部」「デジタルコマース事業部」を廃止、新たに「事業本部」を設立
- ・事業本部内に「コンサルティング事業部」「ソリューション事業部」を新設し、横断的なリソース活用を強化

### ●IT・商用インフラの明確化と最適配置

- ・「システム統括本部」を廃止し、商用インフラとコーポレートITに分離
- ・商用インフラは事業本部のソリューション事業部へ統合し、業務効率を向上

### ●管理部門の機能集約とDX推進

- ・「管理本部」内に「業務管理部」と「コーポレートIT部」を新設
- ・管理業務の集約・拡充と、DX推進による効率化を加速

## 「NYSE 取引時間延長」の機会と対応策について オンラインセミナーを開催

- ・開催日時：2025年2月19日（水）16：00～17：00
- ・取引時間延長による影響やポイントを解説
- ・ゲストスピーカー講演  
NYSE セールス&リレーションシップ管理部門部長 ジェシカ・フローツ氏（予定）  
NYSE セールス&リレーションシップ管理部門ディレクター マルコ・チャン氏（予定）  
当社代表取締役社長 齋藤正勝

### NYSEの最新動向から当社は証券各社の戦略立案をサポート、ソリューションの導入を推進！

- 取引時間延長により証券会社は対応戦略の再構築が必要
- 当社はNYSEの最新動向から業界向けにコンサルティングが可能
- リアルタイムデータ提供・リスク管理の重要性が増大
- セミナーを開催し、各社個別に最適なソリューションを提案
- システム対応・データ配信等の営業機会を拡大
- 新規パートナーシップ構築のチャンス



### 3. 当社の取り組み

---

## ベンダーからパートナーへ 当社の戦略的な資本施策

証券業界との連携強化による成長戦略

**SBIホールディングス・松井証券・岩井コスモ証券が当社の株主に**

システム提供のベンダーから、事業成長を共に推進する「パートナー」へ

**SBIホールディングスとの資本業務提携により、金融DXの推進を加速**

証券分野、暗号資産やデジタル証券領域、次世代金融領域における  
金融サービス・取引基盤の開発を共同で推進

当社は、既存のお客様である証券会社をはじめ金融業界に対して、これまで以上にシステム・サービス面で貢献し、金融事業者とパートナーとして共創できる企業に成長をします。

具体的には「財務基盤の強化」「システム品質及び生産性の向上」「インターネット取引システムの商品・機能拡充」「新たな金融サービスの開始」を実行してまいります

## オンライン・システム型 投資助言サービスの展開

ミンカブアセットパートナーズ社の完全子会社化による新たな展開  
生成AIなどの最新テクノロジーを駆使した次世代アドバイザリーサービスの開始

### 多角的な投資対象への 助言を強化

- FX・暗号資産・国内外株式に対応した高度な投資助言
- グローバルな投資環境に即した24時間/365日のリアルタイム分析
- 市場の変化に即応するシグナル提供による投資機会の最大化

### B2C向け：個人投資家に向けた 「攻めの投資助言」

- シグナル型サービス  
高度なデータ分析に基づくリアルタイムな投資判断
- 対話型サービス  
AIとの直接対話によるパーソナライズされたアドバイス

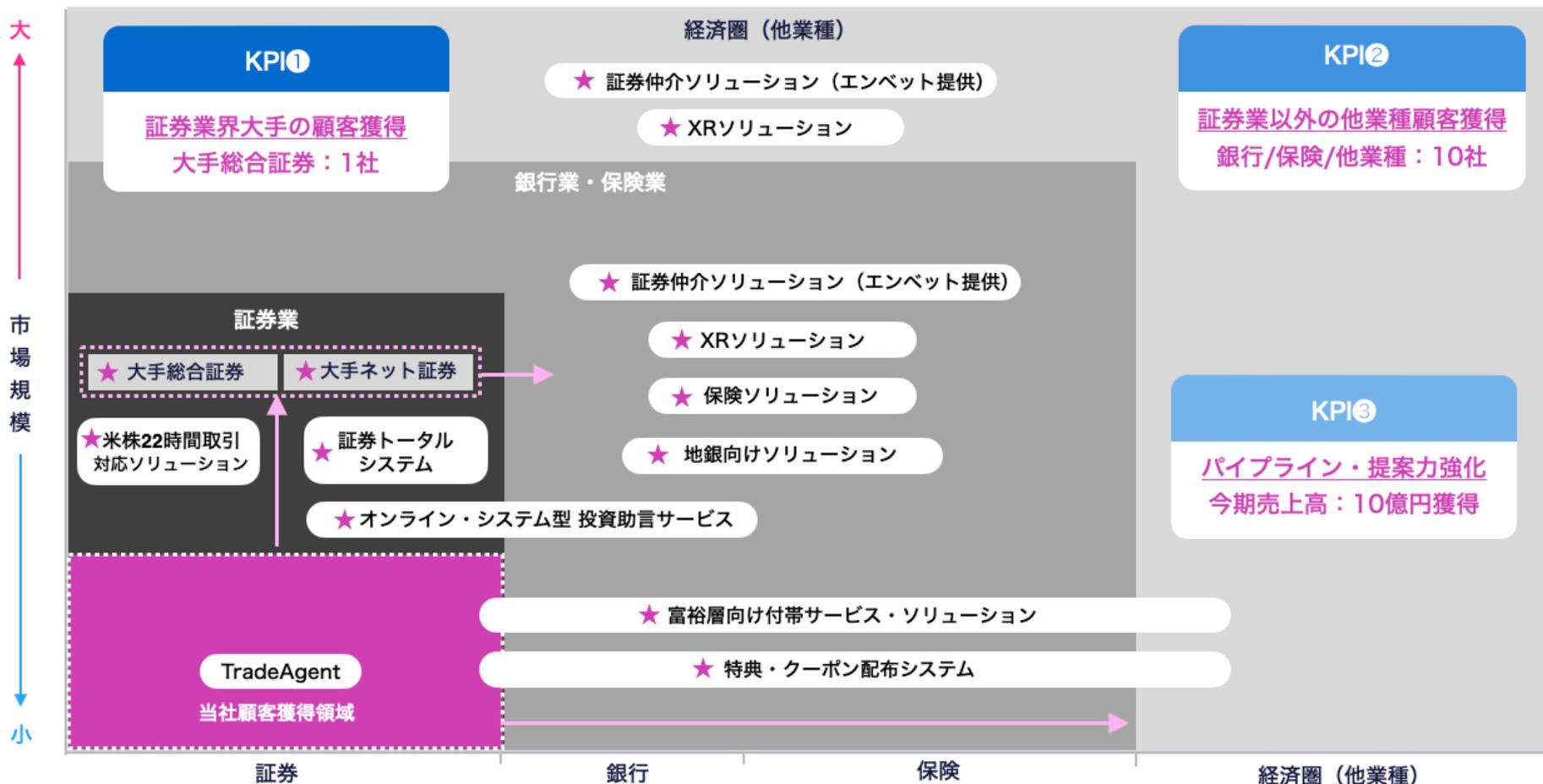
### B2B2C/B2B向け：金融機関・ プラットフォームとの連携強化

- 取引ツールやデータ提供により、証券会社・銀行・資産運用企業へ新たな価値を創出
- 金融機関のサービスとAPI連携：各社のサービスにシームレスに組み込み可能

この取組みにより、私たちは「投資成功のパートナー」へと進化していきます

# 今期の取組み

真の顧客のパートナーとなるべく、テクノロジーをベースとした顧客中心の課題解決/ビジネスの組成を行い、現状のネット証券へのルートセールスから大手総合証券・大手ネット証券顧客を獲得し規模の拡大、及び金融全般（銀行・保険）、経済圏を持つ他業種へ商圏の拡大を図る



## 株式システムのシェア拡大

### ●証券トータルシステムの展開

#### 総合証券及び大手ネット証券に販路拡大

SCSK社との資本業務提携を基礎に証券業務システムプラットフォームの構築及び営業活動中。現在、第一弾として大手ネット証券向けに米国株のトータルシステムの導入プロジェクトを推進中（26年リリース予定）

### ●米国株システムの22時間取引対応

#### 当社米国株システム「TradeAgent」の拡販

ニューヨーク取引所が取引時間を1日22時間に延長する計画を発表。導入済みシステムの複数社に対する大規模リニューアル案件受注とあわせ、新規ユーザ獲得に向け推進中（26年リリース予定）

## 金融アセットの強化（収益構造の強化）

### ●FX/CFDシステムのプラットフォーム展開

#### 株式システム以外の新たな取引システムのアセット化

FX/CFDの取引プラットフォームを構築中。現在主力の株式システムに加え、販路拡大と収益構造の強化を図る。ネット銀行への導入が決定（25年2Qリリース予定）

### ●オンライン型アドバイザーサービス展開

#### 投資助言・代理業/仲介業認可を有する企業を買収

生成AIをはじめとする高度技術を活用したオンライン・システム型の金融アドバイザーサービスを展開。B2Cに加え、B2B2C/B2B等、多面的なマネタイズ展開を計画（25年4月より事業開始予定）

### ●非証券領域（銀行、保険）への事業展開

#### 証券関連の実績を基礎に他金融への事業展開

ネット証券システムと親和性の高いネット銀行をはじめとする銀行業界、当社出資先のソリューション「保険簿」を活用した保険業界への事業展開を開始

### ●AdTech等（広告技術）の付帯サービスの展開

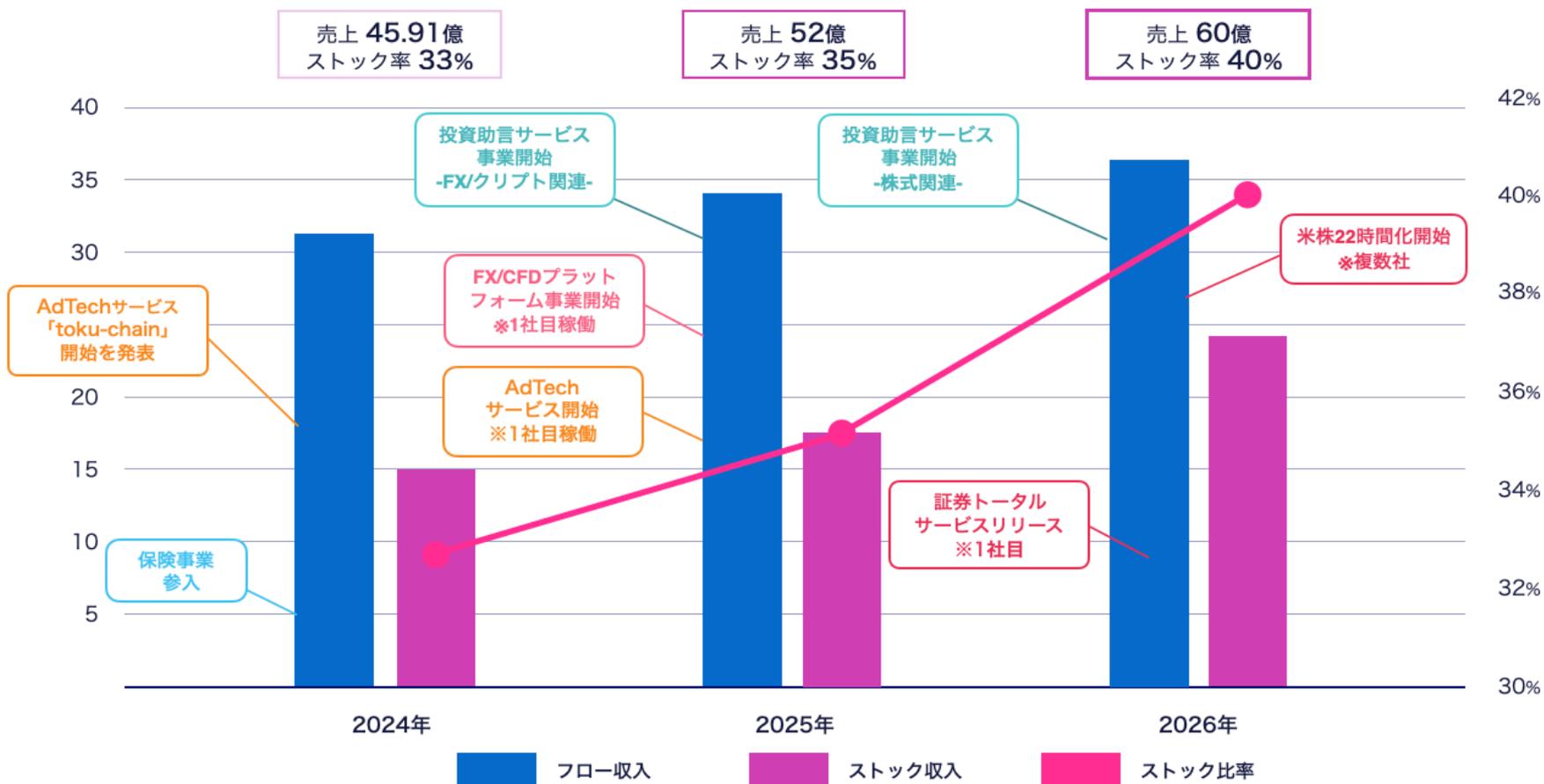
#### 特典配信プラットフォーム「toku-chain」の本格展開

コンサルティング事業の開始と共に各種付帯サービスのアセットを開発。金融事業者様に対して多面的な提案を推進中（25年2Qリリース予定）

「株式システムのシェア拡大」「金融アセットの強化」を基礎にストック型のビジネスを増進させ、拡販性/収益性の向上を図る。中期経営計画（22年～26年）のKPI達成と共に、次期経営計画に向けて強固な顧客基盤、アセット基盤を構築する。

※ストック=金融アセットから得られる月額収入を指す（SESサービス等は除く）

## 事業展開と売上推移



## 4. 2025年12月期 業績予想

---

売上52億円、営業利益1.8億円を計画。年間配当金は20円を予定

来期「中計2026」最終年の着地と次期中期経営計画に向けた準備フェーズ「FX/CFD取引プラットフォーム」をはじめとするアセット拡充、生成AIなどを活用した抜本的な品質/生産性向上施策に対し積極投資

| (単位：百万円)          | 2023.12期<br>連結 | 2024.12期<br>連結 | 2025.12期<br>連結 (予) |
|-------------------|----------------|----------------|--------------------|
| 売上高               | 3,753          | 4,591          | 5,200              |
| 営業利益              | 31             | ▲55            | 180                |
| 経常利益              | 41             | ▲53            | 180                |
| 親会社に帰属する<br>当期純利益 | ▲53            | ▲151           | 100                |

※：当社は、2022年3月に株式会社あじよを子会社化。2023年7月にペガサス・システム株式会社を子会社化。これらに伴い2022年第1四半期より連結決算をおこなっております。

下期偏重の計画。全般的に堅実な内容で策定

【上期】

「FX/CFD取引プラットフォーム」等の新たなアセット開発、営業～導入フェーズ

【下期】

各種新サービスを順次開始。並行して米株22時間化対応プロジェクトが複数スタート

※「ミンカブアセットパートナーズ」（完全子会社化：3月31日予定）の業績は含んでおりません。  
業績予想の変更がある場合は速やかに発表いたします

| (単位：百万円) | 2025.12期<br>上期(連結) | 2025.12期<br>下期(連結) | 2025.12期<br>連結 (予) |
|----------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 売上高      | 2,200              | 3,000              | 5,200              |
| 営業利益     | ▲50                | 230                | 180                |
| 経常利益     | ▲50                | 230                | 180                |

※：当社は、2022年3月に株式会社あじよを子会社化。2023年7月にペガサス・システム株式会社を子会社化。  
これらに伴い2022年第1四半期より連結決算をおこなっております。

## 5. 株主還元と株価対策

---

- ・ 株主優待制度の導入

新たな還元策として、株主優待制度を導入いたしました。

本制度は今期末の株主様より適用し、長期的にご支援いただく皆様  
に感謝の意を込めて、持続的な株主価値の向上を目指してまいります。

- ・ 株主還元方針

当社は、今後も株主の皆様へ還元しつつ、事業の成長を図り、  
企業価値の向上に努めてまいります。

昨年度同様、1株あたり20円の配当を予定

|          | 2023.12期 | 2024.12期 | 2025.12期<br>(予) |
|----------|----------|----------|-----------------|
| 配当金 (1株) | 20円      | 20円      | 20円             |

当該資料は当社の会社内容を説明するために作成されたものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

また、本資料に記載されている将来の予測等に関する記述は、資料作成時点で入手している情報に基づき当社が判断したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。投資を行う際には、投資家ご自身の判断で行っていただきますようお願いいたします。

<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社トレードワークス

〒107-6110 東京都港区赤坂5丁目2番20号

赤坂パークビル10階

TEL :03-6230-8900 FAX:03-6230-8901

<https://www.tworks.co.jp/>